

令和元年度に 実施した主要な事業

昨年度、大山町が実施した事業の中から、主要事業についてお知らせします。

人口減少対策

■移住定住助成金 2348万円

町内に住宅を新築し定住された方に最大100万円の助成を行いました。令和元年度は39件の実績がありました。



■高等学校通学定期乗車券等購入補助金事業 . . . 993万円

高等学校等へ通学する生徒の保護者に対して定期乗車券の購入に要する経費を支援し、経済的負担の軽減と町内者の町外流出防止を図りました。

■学校給食費補助事業 2987万円

町内小中学校給食費の保護者負担の1/2補助を実施し、働く現役世代の子育てにかかる負担軽減を図りました。

住みやすさの向上

■こどもと楽しいまちづくりプロジェクト事業 . . . 368万円

慶応義塾大学と連携した地域課題を解決する取り組みとして、「戻りたい」「住み続けたい」まちづくりを進めるため、中学生議会やエキとしょ、バイクチャレンジなど、子どもの夢や願いがこもった事業を大人と協力して実施しました。

■安心な道づくり街灯設置事業 . . . 713万円

道路利用者が安心・安全に利用できるよう、通学路などに街灯87灯を設置しました。

■放課後児童クラブ 2227万円

放課後の開設時間を午後7時まで、長期休業中の開設時間を午前7時30分から午後7時までとし、利用者の利便性の向上を図りました。

